

## 測る

### ●ルシパック A3 Surfaceの使用方法

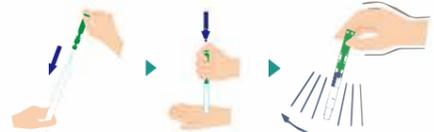
#### STEP 1 サンプリング

ルシパックの綿棒を水道水で濡らして、検査対象をふき取る。



#### STEP 2 反応

綿棒を本体に戻して押し込み、抽出試薬を振り落とし、粉末の試薬を溶かす。



#### STEP 3 測定

ルシパックをルミテスターの測定室に入れて測定。



### ●ルシパック A3 Waterの使用方法

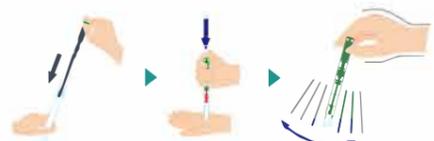
#### STEP 1 サンプリング

サンプリングスティックを検査対象の水(液体)に浸し、軽くゆする。



#### STEP 2 反応

サンプリングスティックを本体に戻して押し込み、抽出試薬を振り落とし、粉末の試薬を溶かす。



#### STEP 3 測定

ルシパックをルミテスターの測定室に入れて測定。



## 分かる

### アプリで複数の検査ポイントを継続ウォッチ

アプリとの連動で測定結果を自動分析。測定データのグラフ化や合格率測定も自動作成。継続的な分析も可能です。



## 繋がる

### クラウド連携で、多拠点データを一括管理

データはクラウド上に保存され、どこからでもアクセス可能。問題の迅速な把握・対応が可能になります。



### ■ルミテスター Smart 商品コード: 61234 99,800円

測定時間: 10秒  
データ出力: RLU (Relative Light Unit)  
電源: 単3アルカリ乾電池2本または単3ニッケル水素充電電池2本  
付属品: 単3アルカリ乾電池2本、清掃ブラシ、USBケーブル、ストラップ、クイックマニュアル

※本システムは、清浄度検査の目的以外に使用しないでください。  
※本システムは、一般生菌数測定、または、特定の病原性菌検出等に使用できません。

### 試薬 (ルシパック) に関する情報

- ルシパック A3 Surface 商品コード: 60361 100回測定用 24,000円
- ルシパック A3 Surface40 商品コード: 60362 40回測定用 12,000円
- ルシパック A3 Water 商品コード: 60365 100回測定用 24,000円

保存条件: 2-8℃ (凍結しないこと)  
品質保持期限: 製造日より15ヶ月

日間、品質が保持されます。  
/PD-30/PD-20専用です。

「ルミテスター」および「ルシパック」は、キッコーマングループ「日本」における登録商標です。

### キッコーマンバイオケミファ株式会社

東京 〒105-0003 東京都港区西新橋2-1-1  
TEL 03-5521-5490 FAX 03-5521-5498  
大阪 〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中2-10-70  
なんばパークス内パークスタワー5階  
TEL 06-6636-6867 FAX 06-6636-6903  
Email biochemifa@mail.kikkoman.co.jp

※本カタログ記載の表示金額は、税抜き、希望小売価格です。  
※本カタログに記載された内容は、了解なしに変更させていただきます。



ATPふき取り検査 (A3法) はこちら

### 測定器の総合商社 株式会社 佐藤商事 SATO SHOUJI INC.

〒211-0063 神奈川県川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス5階

☎: 044-738-0622  
FAX: 044-738-0623

https://uruzo.com https://satosokuteiki.com/



食中毒事故ゼロを目指して

ルミテスター

Smart  
ATP+ADP+AMP

ATPふき取り検査 (A3法)

3ステップで  
かんたん衛生検査

クラウド管理で  
どこでもアクセス



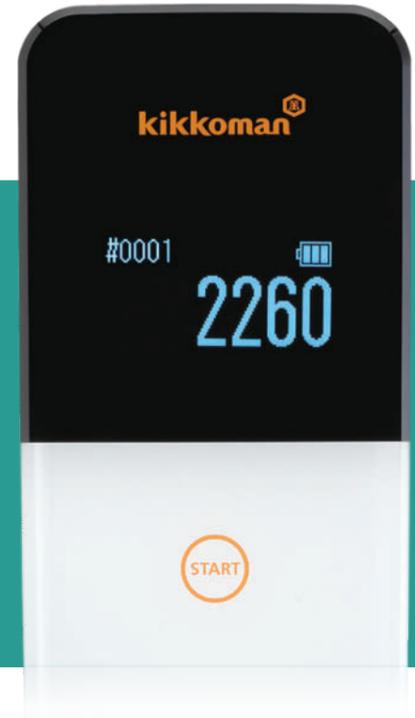
アプリと連動で  
結果を見える化

kikkoman

# ATPふき取り検査(A3法)で、食品製造現場に潜む 様々なリスクを見える化、食中毒事故ゼロを目指します。

## 食品製造現場に潜むリスク

食品製造の現場にはウイルス、食中毒菌などの目に見えない様々なリスクが存在しています。しかしこれらのリスクは調理器具、手指の洗浄によって削減することが可能です。



## ルミテスター Smartについて

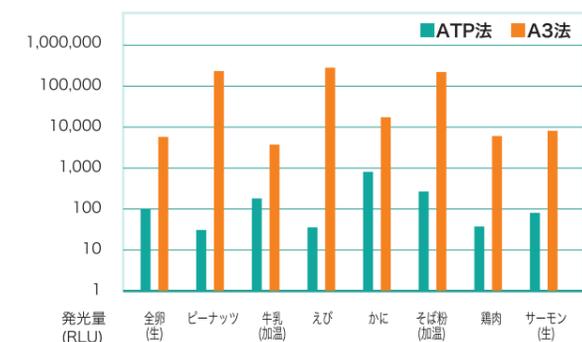
ルミテスターを使えば、誰でも簡単にA3法による清浄度検査が行えます。

### ●ATPふき取り検査(A3法)

ATPふき取り検査(A3法)は、ATPだけではなく、ADP、AMPを汚染の指標とします。ATP+ADP+AMPの量を測定し、高感度な清浄度の検査をすることができます。

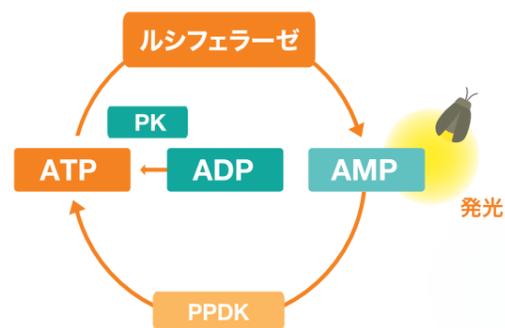
### ●ATPふき取り検査(A3法)の有用性について

ATPふき取り検査(A3法)は菌だけではなく、菌検査で検出できない食品残渣も検出可能です。食品残渣は微生物の栄養源となる、殺菌・消毒効果を弱める、アレルギー混入の原因となることから、衛生管理において見逃せないリスク要因です。食品残渣には、一般的にATPよりADPやAMPが多いことから(下図参照)、A3法により高いレベルで衛生管理することができます。



### ●ATPふき取り検査(A3法)測定原理

ATPふき取り検査(A3法)ではATPだけでなく、ADP、AMPをATPに変換し、ルシフェラーゼと反応させます。ATPがルシフェラーゼと反応しAMPに変化する際の発光量を測定することで、対象のATP+ADP+AMPの量を測定します。



※PKはADPをATPに変える酵素です。  
※PDKはAMPをATPに変える酵素です。

### ATP, ADP, AMPについて

ATP (アデノシン三リン酸)は、あらゆる生物がもつエネルギー代謝に必須の物質です。ADP(アデノシン二リン酸) AMP (アデノシン一リン酸)は、加熱やpH条件、酵素反応等によりATPが変化した物質です。

## 運用例

清浄度の視覚化により衛生意識の改善や、HACCPへの取組みにも繋がります。

店舗から製造工場まで、様々なシーンでルミテスター・ルシパックによる清浄度検査が導入されています。ATPふき取り検査(A3法)は誰でも簡単操作で清浄度検査を行なうことができ、様々なリスクの見える化による衛生意識の改善にも繋がります。またHACCP制度化に対する第一歩としてもご利用いただけます。

### レストランで



### 給食施設で



### 食品工場で



### ●検査場所別基準値例

測定結果が管理基準値を超えた場合、洗浄が不十分な状態の可能性がありますが。管理基準値は現場の状況などによって異なるので、定期的な見直しが必要になります。

検査場所 (例)	管理基準値 (RLU)
手指	2,000
調理台・シンク・ボウル・包丁・冷蔵庫(取っ手)など	200
まな板・冷蔵庫(内棚)・コンベアベルト表面(樹脂製)など	500

※RLUは発生した光の量(=発光量)を示す単位であるRelative Light Unitの略です。ATPふき取り検査(A3法)の場合、ATP、ADP、AMPと試薬が反応して生じた光の量が、測定値(RLU)として表されます。

実際のルミテスターの運用、導入までの流れについて、右のQRコードから詳細をご確認いただけます。

ルミテスターの活用事例



ルミテスターの運用事例

